

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者			
12 月 12 日	代表 1	13	関口 雅治 (代表) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1	令和6年度行政経営方針について ① 令和6年度行政経営方針の重点的に取り組む項目として、重点施策6項目が挙げられています。この重点施策について詳しくお聞かせください。 ② 人口減少に伴う施策はどのように考えているのか伺います。	
					赤坂 産業建設部長	2	温暖化による、今年のリンドの被害について ① 今年の異常気象による農作物の被害状況が聞かれています。特にリンドの生育状況はどうなのか伺います。 ② 昨年度と比べて収穫状況はどうなのか伺います。 ③ 収入減が見込まれますが、対策などの様に考えるのか伺います。
						赤坂 産業建設部長	3
				市長 村椿晃 君			4

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 12 日	代表 2	12	石倉 彰 (代表) 【一括質疑】	市長 村椿晃 君	1	行政経営方針について
					(1) 重点施策について	
					① 魅力あるしごとの創出と活力ある産業・人材の育成についての具体的な考えをお聞きます。	
					② 子育て環境・教育の充実についての具体的な考えをお聞きます。	
					(2) 地域が主役となって進めるまちづくりの施策の強化について	
				① 地域を活性化して行くための具体策についての考えをお聞きます。		
				市長 村椿晃 君	2	市政を振り返って
					① 四年間を振り返って市政の取り組みと継続事業などへのおもいをお聞きます。	
				副市長 四十万隆一 君	3	令和5年産米の生産状況と対応について
					(1) 今年産米の生産状況と対応について	
					① 富富富は県全体でどれだけの受注があるのかを問う	
					② それはおおよそ何haの作付面積に相当するのか問う	
					③ 魚津市ではどれだけの作付けを計画しているのか問う	
					④ 種子は確保されているか問う	
					⑤ 栽培技術など統一できるか問う	
					(2) コシヒカリの品質向上対策について	
					① 土づくりの重要性と行政の支援について考えを問う	
				武田 民生部長	4	犯罪被害者等支援条例の制定について
					① 魚津市における犯罪被害者の方に対する支援の実情について	
				② 条例の制定をすべきと思うが当局の考えを問う		
市長 村椿晃 君	5	公共施設再編について				
	① 公共施設の総量を減らすことが重要と思うが共同利用などを進める考えはあるか問う					

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 12 日	代表 3	8	松倉 勇 (代表) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1	令和6年度の市内13地区の公民館からコミュニティセンターへの移行について
					①	本市では各コミュニティセンターの名称の違いがあり統一性がなくわかりにくい。まずは名称の統一を図るべきと思うが如何か。
					②	各地区コミュニティセンターの管理において、指定管理、業務委託、市直営が混在していることも、わかりにくい。当座はこれらを地域や住民にわかりやすく説明することも必要だが、本来は統一するのが筋だと思うが如何か。
					③	コミュニティセンター化は「地域のことは地域で」が基本であり、地域雇用による指定管理での運営があるべき姿と考える。会計年度任用職員による業務委託でのコミュニティセンター化でよいのか伺う。
					④	地域課題解決のための事業として令和6年度行政経営方針に市内13地区の公民館すべてのコミュニティセンター化に併せて地区内の連携を促しながら活性化につなげるための事業費を一億五千万円見込んでいるとしているが、具体的には各地区のどのような事業を見込んでのことなのか伺う。
					2	台湾における提携・交流自治体事業について
					①	改めて、この事業の目的を具体的に説明されたい。
				②	他の自治体で、本市のようにコンサルタントをプロポーザルで募集し、候補地を選定した事例はあるのか。	
				③	交流・提携自治体候補地の選定では3か所発表されたが、返事のない台東県を除いた二か所とすべきではないのか。	
				④	今後の候補地の選定について、交流・提携する自治体は複数個所もあり得るのか。	
				⑤	インバウンド推進実行委員会と当局での現地訪問が予定されていますが、日程・メンバーそして、それぞれの地区では、何の交流・提携を目指した題材とするのかなど伺う。	
				⑥	訪問先での話の進みようでは、魚津市として即時に返答すべき場合もあり得ると思います。その場合にはどなたが、本市の代表として責任ある発言をされるのか、また、その代表者に全権限を委任されるのか伺う。	
				⑦	この視察訪問に於いて市長も副市長も参加されない場合、訪問地で面談するのは、日本でいう知事・区長であります。この辺のところをどうお考えなのかを伺う。	
				⑧	交流・提携を締結するためには、市長の訪問が欠かせないと思うが、それはいつ頃を予定しているのか伺う	
⑨	令和6年度予算に於いて台湾との交流・提携事業の新たな展開を想定した予算措置を考えているのか伺う。					
			市長 村椿晃 君			

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
12 月 12 日	個別 1	9	金川 敏子 (個別) 【一問一答】	宮野 企画部長	1 魚津市の人口の現状と今後について
					① 日本創成会議の示す女性が出産できる年齢の20～39歳の方の人数が多いと、人口が増える可能性があると言われます。魚津市の該当年齢の女性の現状と、今後増える可能性について問います。
					② 魚津市総合戦略の資料で、15才以下の人口割合の多いのは、舟橋村、滑川市、射水市、砺波市、黒部市です。魚津市は少ない。下から5番めです。原因についてわかる範囲で、述べてください。
					③ 魚津市の人口増対策について今後の具体的な取り組みを述べて下さい。
					2 魚津市における女性活躍社会推進について
					① 魚津市で暮らす地元の魅力を発信するプロジェクトチーム※SODOが来春、7年半の活動に一定の役割を果たしたと、終止符を打たれます。今後魚津市は、この活動をどのように生かしていかれますか？
					② 魚津市の企業の女性管理職の登用の割合、地区の各種役員の女性割合は高めていく必要があるが現状について質問します。
					③ 女性議会は、富山県でも先駆けて魚津市で実施され、女性議会に参加の方が、後に市議会に当選されています。しかし6回目で、女性議회를やめています。その原因について質問します。
					④ 昨年までうおづ女性の会連絡会と市当局で市政懇談会を開催していますが、連絡会の組織グループに若い女性の入会が少なく、市民全体への広がりも少ない。幅広い年齢の女性が市政を勉強し、意見を出せるような機会の創出が必要と考えるが市の見解を述べて下さい。
			⑤ 女性議会の開催を通じて女性議員を増やしていくことが、女性活躍社会推進にむすびつくと考えます。魚津市における女性議会開催に対する考えを述べて下さい。		
			赤坂 産業建設部長	3 近年の気候変動に対する農業政策について	
				① 今年の8月の平均気温は30.6度で、雨も降らず厳しい気象条件の中、主な農業生産物の前年と比較した状況を伺います。	
				② 富山県の水田率は、令和4年で95.4%で、米の生産は、農業生産額の約70%を占めています。近年の厳しい気象条件のもと今後の米の品質確保と生産高の向上対策について問います。	
				③ 米の品質向上対策の徹底や、高温耐性品種の作付け割合の増加について、JAと、協議や連携をされていますか？	
				④ 米の等級が品種によって差があったが、生産団体や、農業者への周知はどのようにされているか？	
				⑤ 種もみの品薄の可能性は考えられるが周知されていますか？	
				⑥ 富富富の生産拡大への加速化があるが、乾燥調製施設での受け入れを促進するため、施設改修等について県などの支援はありますか？	
				⑦ 今後の高温等の気候変動による被害に対して、市の農業政策はどのような支援を考えていますか？	

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 12 日	個別 2	15	寺崎 孝洋 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1	行政経営方針について
					(1)「重点的に取組む項目」について	
					① どのような項目なのか、具体的事業など分かりやすく説明して下さい	
					(2)「行財政改革の推進」について	
					① アウトソーシング等により業務の見直しとあるが、アウトソーシングの必要性やメリットはどのようなものか	
					(3)「予算編成方針」について	
					① スクラップ・アンド・ビルドの徹底とは具体的にどのような事を行うのか？	
					② 「行財政改革を進める上で事務事業見直しを不断にやっていく」(令和2年3月)と述べられていたがここ数年でどのような見直しが行われてきたか、その評価及び検証について聞く	
					③ タウンミーティングでの意見にはどんなものがあり、またそれらを予算に反映する予定はあるのか	
					(4)「予算要求基準」について	
			① 地域づくり特別枠1.5億円の具体的な用途及び期待する効果について聞く			
			② 奨励的な補助金は、最長3年で原則廃止とあるが、詳しく説明して下さい			
			市長 村椿晃 君	2	中期財政計画について	
				(1)「歳出の状況」について		
				① 人件費は再任用で抑制されてたが会計年度任用制度で増加とあるが何故か、人件費の考え方を聞く		
				(2)「基金の状況」について		
				① その他基金が増えている要因はなにか		
				② 公共施設整備基金目標値令和8年度で20億円以上で十分なのか(状況変化による見直しの必要性について)		
			③ 低金利時代の基金はどうあるべきかを聞く			
			高田 生活環境課長	3	アルコールチェック義務化について	
① 道路交通法施行規則の改正によるアルコールチェック義務化の目的・内容を説明して下さい						
② 小規模事業者などへの周知及び浸透度はどのくらいと見ているか						
広田 総務部長	③ 市職員へのチェックにおいて、データ自動収集などのツールを活用する考え方について聞く					
教育長 山瀬敬 君	4	学校給食公会計化事業について				
		① 事業目的及び内容について説明して下さい				
		② 給食の無償化についての考え方について聞く				

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 12 日	個別 3	10	浜田 泰友 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 村椿市政について 村椿市政を振り返って ① 2期8年の村椿市政を総括し、魚津市の様々な課題に対する説明責任が求められている。財政健全化や新型コロナウイルスの影響に加え、公約に挙げた産婦人科の設置、未利用地となっている労災病院隣接地、吉島市営住宅跡地の売却、魚津駅・駅周辺の整備、新川学びの森天神山交流館など、8年間で起こった大きなトピックに関し、進捗状況や今後の計画について改めて説明を求める。	
					2 令和6年度魚津市行政経営方針について 人口減少について ① 想定を超える人口減少の克服に向けて従来通りの取り組みだけでは不十分と考える。予算編成において、直接・間接にわたり重点的な定住施策をどのように検討しているか。 物価高騰について ② 物価高騰が進む中、各種経費について前年同様の予算要求基準を維持することは困難である。物やサービスの質低下や事業量が縮小し、経済のデフレ化につながっていく。スクラップアンドビルドの徹底を前提に各種経費における物価高騰分を見込むべきではないか。 組織再編について ③ 社会の変化や行財政改革に対応するためには、横断的で高度な専門性を持つ組織が必要となる。DXや公共施設マネジメント、広報マーケティングなど庁内を横断する組織再編に関し、今後の方針を問う。	
					3 DXについて 学校給食公会計化事業について ① 補正予算に計上されている学校給食公会計化事業について、口座登録を手書き用紙に入力してもらい、行政でデータ打ち込み作業を行うと聞いている。オンラインでのデータ入力する方法は検討されなかったのか。 学校の電話業務について ② インフルエンザなどの流行により、学校への電話による朝の欠席連絡が大変なことになっている。教員の負担軽減、保護者の利便性向上に向け、アプリによる欠席連絡の周知・運用改善を図るべきではないか。 電話業務のアウトソーシングについて ③ 電話回線がバンクする状況を改善するため、教職員で対応できない電話応対についてアウトソーシングを検討できないか。	
					武田 民生部長	④ 保育園の電話業務について 同様に保育園においても、アプリからの欠席連絡を進めるよう検討できないか。
					武田 民生部長	4 保育について 育休退園について ① 2人目以降の子どもが生まれた保護者が育児休業を取ると、保育園に通う年上の子どもが退園となる育休退園が全国で問題となっている。本市の対応を問う。 パート勤務など育休を取れない職場の保育について ② パートや派遣など育休を取れない環境で退職せざるを得ない保護者の場合、保育園に通う年上の子どもが退園となる。子育て世代が安心して子どもを育てやすい環境を整えていく必要があるのではないかと見解を問う。

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
12 月 12 日	個別 4	11	中瀬 淑美 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 物価高騰対策について
					① 低所得世帯支援について 速やかに市として補正予算を組み、対象世帯に対し、年内に給付を可能とすべきと考えるが市の見解を伺う。
					② 推奨支援メニューについて 市民及び市内事業者支援策について、効果的な活用を検討すべきと考える。市の検討状況を伺う。
					③ 定額減税の恩恵を受けられない方への対応について 定額減税の恩恵を十分に受けられないと考えられる所得水準の方々への支援策について、市として備える必要があると考えるがどうか。見解を伺う。
					④ 物価高騰による建設費の増額について 物価高騰による室内温水プールの建設費の増額について市はどのように受け止めているのか、また、市財政への直接的な影響について伺う。
				山本 民生部次長	2 高齢者支援について
					① 認知症基本法への対応について 地方自治体にも幾つかの取り組みが求められています。本市の「認知症基本法」への対応について伺う。
					② ホームページの認知症サイトの改良について 認知症なのかをチェックするページはあるが、「MCI早期発見チェック」に、改良してはどうか。
					③ 認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入について 契約者が自治体、被保険者が認知症の住民という形で民間の補償を導入する自治体が広がっております。本市の導入状況(導入日と周知)について伺う。
				武田 民生部長	④ 特殊詐欺被害防止対策について 市は特殊詐欺被害防止対策として今後、通話録音機能付電話機の購入費用補助などについて、考えはあるか伺う。
				山本 民生部次長	⑤ シルバーeスポーツ事業の導入について eスポーツを高齢者介護予防の選択肢として活用すべきと考えるがどうか。(シルバーeスポーツを導入した際に想定されるメリットとデメリット)
				森山 民生部参事	3 乳幼児健診の拡充について
					① 5歳児健診の実施について 発達の課題の早期発見として5歳児健診を実施することについて市の見解を伺う
					② リトルベビーへの出産予定月での健診案内について 未熟児のお子さんの誕生月+出産予定月にも、健診案内(LINE等)を出すことはできないのか伺う。
				寺崎 教育委員会参事 (教育長 山瀬敬 君)	4 教育環境について
					① 教員不足の本市の現状とその対策について 年度途中からの病気休暇等に伴う代替教員不足の本市の現状とその対策をどのように講じているか伺う。
② 小中学校における教職員事務支援員の配置について 教職員の働き方、仕事の進め方改革のために各学校に、事務支援員を配置すべきである。見解を伺う。					

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者			
12 月 13 日	個別 5	3	八倉巻 正臣 (個別) 【一問一答】	寺崎 教育委員会参事	1	市内小学校・中学校の運動会開催時期について 近年、極端な高温や大雨・ゲリラ豪雨などが増加傾向する背景には地球温暖化が関わっているとみられます。そして、今年の夏は特に暑く、残暑も厳しかったと思います。県内でも8月末までに35度以上の猛暑日となった日が10の観測地点のうち7ヶ所で年間の最多日数を更新しました。 そんな中、市内の小・中学校の運動会は毎年9月に行われます。	
					① 運動会開催にあたり児童・生徒の熱中症対策や運営面等での工夫はどのように行われましたか		
					窪田 教育委員会事務局長	② 開催月の変更を検討していくべきと考えるが当局の見解をお聞きます。	
					山本 生涯学習・スポーツ課長	2	ありそドーム大規模改修後の利用について 平成10年7月に施設完成以来、初の大規模改修が完了しはや1年半が過ぎようとしています。利用者からはLEDのおかげでとても明るく、見やすくなったなどとても好評とお聞きしています。
						① ありそドーム改修後の利用者数は増加しましたか	
						② 集客力のある大会誘致をしていくべきと考えるが当局の見解を伺います。	
				宮野 企画部長	3	魚津市の広報活動について 魚津市を知ってもらうためには、広報活動が重要と考えます。魚津市には洞杉や埋没林、東山円筒分水槽など他では見られない魅力ある観光スポットがあります。また、水産物も豊富で農産物、果樹も充実しています。しかし、まだまだ魚津市の知名度は低いように感じられます。	
					① 魚津市の県内・県外に対しての広報活動はどのように行われていますか。(移住定住・企業誘致・観光など)		
					② 各SNSの登録者数は増加していますか。		
					③ SNSを含め広報活動の今後の取り組みについて当局の見解を伺います。		

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者			
12 月 13 日	個別 6	7	岡田 龍朗 (個別) 【一問一答】	副市長 四十万隆一 君	1 インボイス制度について		
					① 個人事業主やフリーランス等新たに消費税が強いらられるインボイス(適格請求書)制度が、今年10月から実施された。インボイスについて、どう捉えているか。		
					② 市内事業者のインボイス登録の状況はどうか。		
					③ 市内のシルバー人材センターからのインボイス制度の中止を求める意見書が令和4年3月に市議会で可決されているが、そのシルバー人材センターはどのような影響を受けることになるのか。		
							④ 市内の集落営農組織もインボイスの影響を受けることになると聞いている。その影響はどうか。
						赤坂 産業建設部長	2 商工業者等に関わる貸付事業について
							① 魚津市は商工業者への貸付等に対し、保証料の支援事業を行っている。コロナ感染症対策保証料助成事業は継続事業なのか。
							② 小口制度貸付事業は令和4年度については予算額全額が執行されている。どのような実態で活用されているのか。
							③ コロナ禍でのゼロゼロ融資が行われたと聞いている。その融資制度が有効に活用されているか。
						山本 生涯学習・スポーツ課長	3 遺跡調査事業について
							① 市長の提案理由説明の中でも盛り込まれているが、文化庁が発表した史跡に指定する価値を有する埋蔵文化財包蔵地の第一期リスト搭載遺跡一覧に松倉城跡が掲載されたことの意義について改めて問う。
							② 松倉城跡は民間所有地があり、国史跡認定には同意が必要であると聞いている。見通しはどうか。他の問題点等はどうか。
							③ 遺跡調査事業では松倉城跡では国指定に向けて、支城である升方城跡の石積み等の調査を実施している。どのような調査内容なのか。端的に問う。
							④ 国史跡指定は升方支城も対象区域となるのか。
							⑤ 魚津市の遺跡分布調査を行うとし、経田地区でも回覧が行われた。調査目的を問う。
							⑥ 遺跡調査事業での地域の歴史に詳しい人たちの協力については、どのように考えているか。
							⑦ 今後の遺跡調査事業計画はどのように進めていくのか。
						武田 民生部長	4 介護について
							① 介護従事者の人材確保が困難な状況がある。介護従事者の離職の現状はどうか。
							② 政府は外国人雇用を進めることを示しているが、その現況はどうか。
			③ 魚津市の居宅系サービス、施設系サービスの割合はどうか。どのように捉えているか。				
				④ 高齢化社会を迎えて介護事業等の今後の見通しとどのようなことが求められていると考えているか。			

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 13 日	個別 7	2	石崎 一成 (個別) 【一問一答】	広田 防災危機管理統括監	1	魚津市秋季消防訓練について
						① 魚津市重点防火指導対象地域指定の経緯について簡潔にお示ください。
						② 今回の訓練の考察はどのようなものであったかお示ください。
						③ 今後はどのような取り組みをされていくのかお伺いします。
				田中 防災危機管理室長	2	魚津市の災害への備えについて
						(1) 食料や資機材の備蓄について
						① 備蓄品の保管場所や備蓄量は、どのように決定して、どこに保管されているのかお示ください。
						② 救援物資の供給や応援協定の状況についてお示ください。
						③ 本市には災害時の受援計画が策定されているのかお伺いします。
						(2) 防災士の役割について
						① 本市の防災士資格取得補助の要件と目的をお示ください。
						② 市内防災士の活動状況についてお示ください。
						③ 市内防災士の今後に期待することはどういったものかを伺います。
					副市長 四十万隆一 君	3
						① 本市が有償化しているボランティアはどのようなものがあるのかお示ください。
						② 地域課題の多様化や取組みの深化は、労力や専門性を要求することとなりうる。ボランティア活動であってもその評価を金銭的評価にできる仕組みを作るべきと考えますが見解を伺います。
市長 村椿晃 君	4	魚津市内の人的交流について				
		① 市内地域振興会間の地域課題共有を行う場はあるのかを伺います。				
		② 各地域の強みと弱みを補完することが魚津の良さを磨き上げることに繋がると考えますが見解を伺います。				

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
12 月 13 日	個別 8	16	飛世 悦雄 (個別) 【一問一答】	市長 村椿晃 君	1 市の課題について
					(1) 富山労災病院隣接地(県道側)市所有地について
					① 労災病院改築に合わせて、医療・福祉の連携機能向上のための施設建設用地を地元・地権者のご理解協力を得て用地収めました。用地の取得後10年以上現在も放置状態ですが、今後の予定を含めて見解を問う。
					(2) 魚津駅構内整備について
					① 駅構内の整備では、国土交通省の理解を得てJR貨物所有地の取得等の了解を得ることが出来、富山地方鉄道の協力確約も得ていた。国土交通省の調査費もついていたが、先送り、計画廃案の様相であるが、見解を問う。
					(3) 警察署の統廃合について
					① 警察署の統廃合について、魚津には、検察庁、裁判所があり、場所として適切であると思うが、現在の状況を含めて見解を問う。
					(4) コミュニティセンター化について
					9月市議会で提案された業務委託について、業務委託された地区の職員は地域雇用で、その他は、会計年度任用職員となります。一般
					① 論として、施設の維持管理するものは職員を雇用して業務を行うことは当然かと思えます。何故、市直営施設に地域雇用が必要となるのか見解を問う。
					② 村木地区・上野方地区に対して、何故、条例にない「業務委託」が必要となったのか問う。
					③ 令和6年から、全地区でコミュニティセンター化が実施予定となっています。地区によって、会計年度任用職員、業務委託した地域雇用、指定管理者による職員と3種類になります。市が考えておられたコミュニティセンター化になったのか問います。
④ この事例から各地域振興会に対して責任を感じられないか問う。					
				2 市職員について	
			市長 村椿晃 君	市職員の賃金カットについて	
				① 令和元年度から令和2年度にかけて職員の賃金カットを実施したが、その後、財政調整基金は、コロナ禍による事業中止をせざるを得ない状況が続き、繰越金も増加し、基金は10億円を超えました。したがって、金がないと言っていた状況と違って、そこで、市職員の賃金カット部分を何らかの形で考慮できないか、見解を問います。	
			武田 民生部長	保育士の配置基準について	
				② 70年以上経過する保育士配置基準は、現行にそぐわないことが多く、自治体独自で改善する傾向が増えていています。県内においても、1歳児や3歳児での独自の見直しを実施しているのは、5自治体あります。少子化対策として、魚津市においても改善を求める声が次第に大きくなってきていますので、見解を問う。	
				3 農業について	
			赤坂 産業建設部長	コシヒカリの1等米減少対策を問う。	
				① 今年の夏は、猛暑に見舞われ、コシヒカリの1等米比率は50%を割り込みました。一方で、富富富の1等米は95%であり、今後の作付けに対して、評価が問われます。魚津市での、今後の対応についてどのような状況なのか問う。	
			清水 農林水産課長 (赤坂 産業建設部長)	② 魚津の梨・りんごについて	
				猛暑により、梨・りんごの収穫に大きな影響が出ていますが、現状をどのように捉えていますか、今後の対応を含め見解を問う	

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者			
12 月 13 日	個別 9	4	水田 万輝子 (個別) 【一問一答】	浦田 企画部次長	1	GPSセンサーの活用について ① GPSセンサーを活用して、9月・10月の2か月間の児童の登下校時の調査データ収集内容について伺う。 ② 測位衛星技術の衛星からの測位精度が不安定になるとお聞きしていますが、問題ありませんか？ ③ GPSセンサーは、地域のニーズや課題に合わせてさまざまな活用が考えられます。市での今後の活用について伺う。	
					高田 新庁舎整備室長	2	新庁舎・基本構想について ① 新庁舎整備調査にはWebアンケートと調査票アンケートの2種類がありました。それぞれの回答数と合わせて性別と年齢、回答者の地域の割合を伺う。 ② 新庁舎整備に係る基本方針の1つである「一人ひとりが利用しやすく、親しみやすい開かれた庁舎」に向けて、令和5年9月からの1ヶ月間の、市民アンケートの調査結果を伺う。 ③ コンパクトで誰もが利用しやすく、高い利便性を備え、災害対応の拠点となる安全・安心な新庁舎整備を実施するための方針を伺う。
						武田 民生部長	3
				教育長 山瀬敬 君			4
					市長 村椿晃 君		5

魚津市議会 令和5年12月定例会

2023/12/12、12/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者		
12 月 13 日	個別 10	14	越川 隆文 (個別) 【一問一答】	小林 地域協働課長	1	旧大町小学校の跡地利活用について 大町地区の地域振興会では、子供たちの教育のために、歴史ある明理小学校の閉校を断腸の思いで受け入れた。これはどの地域も同じ ① 思いであろうと思う。その一方で、地域の地盤沈下を防ぐために、旧大町小学校の利活用について活発なる話し合いの場が持たれた。これらの会合の時系列経緯と当局との合意の経緯について伺う。
					②	地域振興会による利活用の会議の結果、大町地区から正式に魚津市にその要望書が出されているがその内容と当局の対応について伺う。
					③	その間、文化財保護法による魚津城址指定地について地域振興会との相互理解の過程について伺う。
					④	文化財保護法による魚津城址指定地と地域振興会の当初の理解の齟齬について場所を具体的に例示してください。
				市長 村椿晃 君	⑤	いずれにしても、ようやく一周遅れで、大町小学校への跡地利活用の方向性が見えてきたと考えます。都市構造再生集中支援事業を柱として本事業を推進されることと思います。この際地域要望以外の魚津城址を顕彰するような施設の設置の考えはないでしょうか。
					⑥	天神山に設置されていた歴史民俗資料館ですが、立地条件が防災の面から危弱であることから大町小学校の跡地への移設を考慮してはどうですか。
					⑦	米騒動の米蔵が位置的に見ても歴史民俗資料館とのシナジー効果が予測されますがいかがお考えですか。
				市長 村椿晃 君	2	台湾との国際交流提携都市協定締結について ① 魚津市の目指している国際交流提携都市協定の考え方について改めて説明してください。
					②	魚津市はチェンマイ市とも友好親善都市としてのご縁を頂き交流を重ねてきました。この交流の今後についてどのようなお考えでしょうか。
					③	魚津市の経済環境が厳しいなかで、インバウンド需要についてどのようにお考えでしょうか。
					④	交流提携都市のありかたが、大きく変化してきている昨今に、このインバウンドを取り込んでいく交流都市提携を考えられては如何でしょうか。
				教育長 山瀬敬 君	3	小中学校の教育について ① 9月議会では魚津市は学習の遅れのみられる小学校の生徒に居場所を提供してその学習を並走することを発表されました。このことを中学校にも拡張する考えはないか。
					小林 地域協働課長	4